

平成29年10月4日

環境リスク調査融資促進利子補給事業を活用したシンジケートローンを組成！

～ ロイヤルリース株式会社様の太陽光発電設備設置資金に対応 ～

株式会社 千葉興業銀行（頭取 青柳 俊一）は、ロイヤルリース株式会社（代表取締役 臼井 千世氏）様が実施する太陽光発電事業について、下記のとおり、株式会社三菱東京UFJ銀行とともにシンジケートローンを組成し設備資金の提供を行うこととなりましたのでお知らせいたします。なお、本融資は、「平成29年度環境リスク調査融資促進利子補給事業」（以下、同利子補給事業）の交付方針決定を受けており、今後交付申請を進めていくものです。

同利子補給事業は、環境省の政策に基づき一般社団法人 環境パートナーシップ会議が運営する制度で、当行は同利子補給事業の指定金融機関に採択されており、本件は当行として初めての案件となります。

記

1. 融資先および融資の概要

融 資 先	ロイヤルリース株式会社
設立・資本金	平成13年12月19日 ・ 20百万円
所 在 地	千葉県千葉市美浜区ひび野1-8
資 金 使 途	「ルーデンスCC太陽光さつき発電所」太陽光発電設備設置資金
融 資 金 額	30億円（当行：25億円、株式会社三菱東京UFJ銀行：5億円）

2. 同利子補給事業の概要

金融機関が行う環境リスク調査融資のうち地球温暖化対策のための設備投資に係る融資に対し、その利子軽減のための補助金（利子補給金※）を交付することにより、地球温暖化対策のための設備投資を促進し二酸化炭素の排出削減を推進することを目的としています。

※利子補給率1.5%上限、利子補給期間5年以内

当行は引続きコンサルティング機能を発揮し、地域に役立つ取組みをとおして、地域の発展に貢献してまいります。

以上

～ご参考～

《制度スキーム図》

